（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（ NPO法人エコサポートTGAL ）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						PO法人コ	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		環境活動を地域で推進するNPO法人であるので、「環境宣言」を文書化している。2ヶ月一回の理事会・審査員研修会・毎週のスタッフ会議などで浸透・管理している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		環境経営事業所の審査では、法令その他要求を明確にしてもらい、その遵守状況を確認している。																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		3名の事務局スタッフと環境経営審査員等で構成しているが、事務局スタッフが全般的に対応している。																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		環境経営登録事業所、鹿児島県関連部門、鹿児島市関連部門、鹿児島県環境技術協会、かごしま市環境管理事業所、京都のNPO法人KES環境機構、全国のKES協働機関と連携して推進している。																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	環境経営活動を推進する中で、CSR/SDGｓも助言し環境経営目標の一つとして推進してもらっている。																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	環境経営活動の中で緊急事態対応としてBCPの推進をできる範囲で進めるよう助言し仕組みを作りテストなども実践してもらっている。									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	事業承継については、全国的な課題であるので力のある審査員は助言するようにしている。当NPO法人も課題となっており、審査員の確保・育成を通じて現在の体制が継続できるように努めている。								8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		物品は扱わないが、サービス業として倫理規定を折に触れ話している。										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		活動から得られるノウハウは整理し、多くの人に活用してもらうように努めている。具体的には審査・コンサル時での助言だけでなく、環境教育・毎月のメルマガ発信・ホームページでの情報発信している。地域貢献のために保護ではなく無料での横展開に重点をおいている。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報に関するデータはパスワード化したり、ウイルス対策ソフトを導入して対策している。 書類廃棄時はシュレッダーを使用するよう廃棄物運搬業者に依頼。																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●	サプライチェーンとして上流はNPO法人KES環境機構であり、下流には(有)丸徳産業があるが、いずれも環境・SDGｓを積極的に推進している組織である。また環境経営事業所にもサプライチェーンでの取組も提案している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●	NPO法人で購入するものは少ない。環境経営事業所ではグリーン購入などの一環でフェアトレードも話している。	1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		事務局スタッフは3名だが全て女性である。働きやすい職場との感想は頂いている。環境経営事業所でもSDGｓの関連で話している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		子育て、生活上で都合があれば、出勤や退勤時間をずらす等フレックス勤務で柔軟に対応している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		審査員は、審査時移動が多い。事故のリスク予防するため、ゆとりを持った時間設定や公共交通機関での移動を推奨している。			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		審査員に定年を設けない等、年齢・性別問わず能力のある人が長く活躍できるように配慮している。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		事務局スタッフについては、外部講習会への出席、定期的な内部研修を図るとともに外部で講師やコンサル・審査ができるように人材育成している。 審査員については、毎月研修会を実施している。				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（ NPO法人エコサポートTGAL ）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						PO法人コ	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		有給の消化、体調が悪い場合は気軽に休養できることを日頃から社内で伝え実際にも取り組んでいる。			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	審査の報告書類・会計情報類は電子情報でほとんど処理している。								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●	人数も少ないのであえて挑戦していない。			3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		環境経営事業所で調査してもらい順法を審査している。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		環境経営事業所で目標設定・計画してもらい確認・助言している。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		NPOからの排出量は少ない。環境経営事業所で排出量を把握し、削減方法を助言している。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		NPOでの購入量は少ない。環境経営事業所でグリーン購入を促し助言している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		生物多様性について情報発信するとともに、環境経営事業所で生物多様性の意識高揚・学習・目標設定を促し助言している。						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		環境経営事業所で３Rの意識高揚・学習・目標設定を促し助言している。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	環境経営事業所で水使用量削減の意識高揚・学習・目標設定を促し助言している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	環境経営事業所で食品製造など該当するところでは、食品ロス削減の意識高揚・学習・目標設定を促し助言している。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●	ISO14001はコンサル、EA21/KES/鹿児島市環境管理事業所ではコンサル・審査を年間約250社ほど実施。NPO法人としてもKESを運用している。KESは九州・沖縄地域で普及・支援。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	環境・SDGｓの取組みはホームページで開示している。												12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	国家資格のエネルギー管理士が3名所属しているので事業所での省エネ診断を行い助言している。県のゼロカーボン委員でもある。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	環境経営事業所では資源の有効活用・３R目標設定している。												12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●	環境経営事業所での地域貢献またカーボンオフセットと絡めた話・提案はしている。						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（ NPO法人エコサポートTGAL ）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						PO法人コ	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	環境経営事業所で海洋ごみなどに配慮しての３R活動や地域貢献の目標設定等を助言している。												12.2 12.5		14			
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	環境経営事業所でCO2削減のため車燃料削減の目標設定提案や具体的な事例紹介している。									9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		契約書の取交わし、定期的なアンケートやヒアリングでサービスの安全性と品質確保している。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		だれでも入会でき、相手が理解しやすい説明をしている。									9.1	10	11.7						17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	SDGｓ・環境をテーマに教育活動・審査・情報発信などを進めている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		環境に絡んだイベント・教育など積極的に参加している。また環境経営事業所でも地域貢献活動を環境目標として掲げ推進している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	環境経営事業所で地産地消・かごしま県産材の活用などで取組んでもらい提案している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	これからの世代に引き継いでもらいたいまた人材育成したいと取り組んでいるが、ボランティア活動のためか対象者が少ない。				4				8.6		10.2							17
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	環境経営事業者では、人手不足が大きな課題である。如何にリクルートするか？どう育てるか？定着率をあげるか？情報交換している。また有効な情報を紹介している。				4.4				8.5 8.6									17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	環境経営事業所でも自社についての情報発信だけでなく地域の観光・文化・風土など発信する提案をしている。TGALも田舎情報など発信している。								8	9		11	12		14	15		17
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	環境経営事業所で地域の情報発信・地域貢献を提案するとともに経営体質を強めて雇用力を高めてもらう支援をしている。		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。 （※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	環境経営事業所の経営体質を高め雇用を増やしUターン・Iターンができる地域づくりを支援している。また住みやすさなど地域の情報発信も提案している。								8			11	12			15		17